

窓とドアの専門性で住まいの安全と快適さを支える

有限会社丸山



代表の丸山さん

「有限会社丸山」(廿日市市宮島口)は、ガラスやサッシ、ドアといった「住まいの開口部」に特化した修理・施工を行う、窓や玄関まわり専門店として、地域の相談に応じている。

同社はガラス店として創業し、現在は2代目の丸山進太郎さん(55)が代表を務める。新築工事よりも、割れたガラスの修理や動きが悪くなったサッシ、重くなったドアの調整など、暮らしの中で生じる困りごとへの対応を主軸としている。近年は工務店や大工の減少を背景に、個人からの直接相

談が増えており、「まずは修理で対応できるか」を重視した提案を行っている。

冬場の強風や降雪、台風による飛来物、空き巣などで発生するガラス破損にも数多く対応してきた経験から、防災・防犯に関する知見も豊富だ。侵入被害の現場を多数見てきた立場から、立地や建物の状況に応じたガラスの種類や対策を説明し、防災ガラスや防犯ガラス、格子の設置などを提案する。「割れにくさ」だけでなく、万一割れた場合の安全性まで考慮した素材選びを行っている。

断熱分野では、内窓の設置や高断熱ガラスへの

交換など、段階的なリフォームを勧めている。国の補助金制度「先進的窓リノベ事業(マドリノベ)」にも対応しており、申請手続きの相談にも応じる。まずは寝室など一部から導入し、効果を体感した上で範囲を広げる事例も多いという。

見積もり前のヒアリングを重視し、住み続ける予定か、将来的な建て替えや売却を考えているかなど、住まいの状況に合わせて「修理」「更新」「部分的な改善」を選択する姿勢も特徴だ。「必要以上の工事は勧めない」という方針のもと、費用対効果を踏まえた提案を行っている。

問い合わせは写真を添

付できるホームページの問合せフォームが中心で、施工の流れや作業工程はSNSでも発信している。窓やドアの不具合に特化した専門性と機動力を強みに、住まいの安全と快適さを支え続けている。

営業時間は概ね午前8時半〜午後6時。定休日は日曜日(緊急時は折り返し対応)。問合せは公式ホームページ(<https://madomaruya.com/>)または電話



050) 56・5